

妊娠中に歯科治療は 受けられるの？

妊婦さんのお悩みシリーズ[1]

「歯の健康教室」は、スマートフォンでもご覧いただけます。



歯の治療に関しては、妊娠初期・後期では、応急処置にとどめることがありますが、安定期（5～7ヶ月）に入っていて、産科担当医師にレントゲン・麻酔・投薬などの了解が得られれば、歯科治療を受けていただくことが可能です。

歯科治療に使用する麻酔（キシロカイン）は、通常の使用量であれば問題はなく、出産の際に痛分娩にも使用されていますのでご安心ください。

ただし、妊娠中は、やはり治療の制約があることも確かで、ホルモンバランスの変化によってムシ歯や歯肉炎になりやすいなど、口の中の環境もトラブルを抱えやすい時期でもありますので、日頃のケアに気をつけて、心配なことがあれば、早期に歯科医院を受診されることをおすすめします。

